

事業所名

はびねす

支援プログラム

作成日

2025年

1月

7日

法人（事業所）理念		1人1人たくさんの経験を積み学ぶことで、技術面や精神面の成長を促し、柔軟に考える力を持つことで、社会に羽ばたいて行けるよう背中を押してあげる。					
支援方針		◆子どものニーズとご家族のニーズに寄り添ったサービスを提供します ◆成長を見守り、気持ちを共有できる場としてお手伝いします					
営業時間		平日 祝日・長期休暇	12 10 時	0 分から 18 17 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	主に健康的な生活を送れることを目的とし、それらのために種々の支援を組み合わせることで支援を行う。具体的な支援として、特定の時間を療育活動と設定し、スケジュール通り行動することを学ぶ。また調理などの活動から、より多くの食品に触れ、好き嫌いを低減しつつ生活を豊かにすることを図る。身の回りの整容を学べるように、片付けや手洗いなどを習慣づけられるよう支援を行う。					
	運動・感覚	身体の運動機能を強化する事によって、日常生活を拡充することを目的として支援を行う。具体的な支援として公園や教具を使用した遊びを通して、身体を大きく動かす粗大運動を向上させつつ、工作や調理から微細運動への支援を行う。またいずれの運動機能においても、段階的に身につけられるよう個々人に適したプログラムを策定し支援を行う。					
	認知・行動	対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得を目指し、種々の支援方法を組み合わせることで提供する。具体的な支援として集団で外出や活動を行い、外出や集団でのルールや行動を学び、その中から集団で過ごすための情緒の安定を学べるよう、スタッフからの声掛けなどの支援を行う。また活動において成功体験だけでなく失敗体験も積ませることで、失敗に対して対応できるより柔軟なところを身につけられるよう支援を行う。					
	言語 コミュニケーション	コミュニケーションの基礎的能力の向上を行い、結果として様々な状況に対応できるようコミュニケーション力を身につけられるよう支援を行う。具体的な支援として他の児童との関わりを持てるように活動は集団で行い、適切な言葉遣いやコミュニケーションを学べるよう、適宜スタッフの言葉かけを行う。					
	人間関係 社会性	遊びを通じて社会性の発達を促し、仲間づくりと集団への参加を目指し支援を行う。具体的な支援として、種々の活動は集団で行い、他の児童とのコミュニケーションを取れるような環境を準備し、その上でスタッフが介入しながら、人間関係の取り方などを学べるようにする。また遊びの中にスタッフが適宜介入しながら、適切な人間関係が学べるよう支援を行う。					
家族支援		こどもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助、家族の子育てに関する困りごとに対する相談援助、レスパイトや就労等の預かりニーズに対応するための支援等を行います。		移行支援		ライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた準備や、こどもが地域で暮らす他のこどもと繋がりがながら日常生活を送ることができるようにすること等の支援を行います。	
地域支援・地域連携		こども・家族の生活や育ちの支援に関わる医療・福祉・教育等の関係機関や障害福祉サービス等事業所等と連携した支援を行います。		職員の質の向上		頻繁に研修日を設け、障害者虐待防止法、身体拘束ガイドライン、障がい特性等の研修を実施。	
主な行事等		クリスマス会、ハロウィン、節分、初詣、おやつ作り、調理活動、製作活動、誕生会、音楽活動、長期休暇期間外出					